

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-523879 (P2005-523879A)

【公表日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【年通号数】公開・登録公報 2005-031

【出願番号】特願 2003-533861 (P2003-533861)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 35/76 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/04 (2006.01)

A 6 1 P 9/14 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/12 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 37/00 (2006.01)

A 6 1 P 39/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 35/76

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 7/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 9/04

A 6 1 P 9/14

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 37/00

A 6 1 P 39/00

A 6 1 P 43/00 1 0 1

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 30 日 (2005.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

抗感染剤、及び

i) V p r 蛋白質；

i i) V p r 蛋白質の機能性断片；

i i i) 制御要素に作動可能に連結された V p r 蛋白質をコードする核酸；及び

i v) 制御要素に作動可能に連結された V p r 蛋白質の機能性断片をコードする核酸

からなる群から選択される一つ又は複数の成分を含む、敗血症を予防及び治療するための薬学組成物。

【請求項 2】

抗感染剤が、アミカシン、トブラマイシン、ネチルマイシン、ゲンタマイシン、セファロsporin、セフトジジム、マクサラクタム、カーボペネム、イミペネム、アズトレオナム；アンピシリン、ペニシリン、ウレイドペニシリン、アウグメンチニン、アンオテリシン、ファムビル及びアシクロビルからなる群から選択される、請求項 1 記載の薬学組成物。

【請求項 3】

薬学組成物が、さらに、S I R S / 敗血症の治療における少なくとも一つの添加物を含む、請求項 1 記載の薬学組成物。

【請求項 4】

核酸が 1 から 5 0 0 マイクログラムの核酸の核酸の用量にて投与される、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項記載の薬学組成物。

【請求項 5】

核酸が 2 5 から 2 5 0 マイクログラムの核酸の核酸の用量にて投与される、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項記載の薬学組成物。

【請求項 6】

核酸が約 1 0 0 マイクログラムの核酸の核酸の用量にて投与される、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項記載の薬学組成物。

【請求項 7】

制御要素に作動可能に連結された V p r 蛋白質又はその機能性断片をコードする核酸がプラスミドに含まれる、請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項記載の薬学組成物。

【請求項 8】

制御要素に作動可能に連結された V p r 蛋白質又はその機能性断片をコードする核酸がウイルスベクターに含まれる、請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項記載の薬学組成物。

【請求項 9】

ウイルスベクターがレトロウイルスベクター及びアデノウイルスベクターからなる群から選択される、請求項 8 記載の薬学組成物。

【請求項 1 0】

V p r 蛋白質又はその機能性断片を、1 日あたり体重 k g あたり 0 . 1 から 1 0 0 m g にて投与する、請求項 1 乃至 9 の何れか 1 項記載の薬学組成物。

【請求項 1 1】

V p r 蛋白質又はその機能性断片を、1 日あたり体重 k g あたり 0 . 5 から 5 0 m g にて投与する、請求項 1 乃至 9 の何れか 1 項記載の薬学組成物。

【請求項 1 2】

V p r 蛋白質又はその機能性断片を、又は 1 日あたり体重 k g あたり 1 . 0 から 1 0 m g にて投与する、請求項 1 乃至 9 の何れか 1 項記載の薬学組成物。